

2. 被害について

本件事案による被害は下記の通りです。

- ・ WebLAYLA 上に格納された一部データの毀損
- ・ 不正アクセスの際に WebLAYLA 上に格納されているデータが閲覧された可能性

※システム会社の調査結果によりデータの抜き取りがないことが確認されています。

漏えい等のおそれのある個人情報の項目と件数

2024 年 5 月 18 日までに WebLAYLA 上にアップロードされた画像データ（スナップ、個人写真）、氏名

- ・ 画像データ（スナップ、個人写真）、氏名
- ・ 画像データ（スナップ、個人写真）のみ
- ・ 画像データ（スナップ）のみ
- ・ 画像データ（個人写真）のみ
- ・ 画像データ（個人写真）、氏名
- ・ 画像データ（スナップ）、氏名
- ・ 氏名のみ

※前述の通り WebLAYLA サーバーは卒業アルバムの紙面レイアウトツールでもあるため、いわゆる個人写真ページにおいても、紙面レイアウト指示の作成で当サーバーを利用していた場合は、氏名も漏えいのおそれのある情報に該当します。

件数： 漏えい等のおそれ 7 万 2110 件 （2025 年 5 月 16 日時点）

不正アクセスの経緯（システム会社の報告より）

〈2024 年 5 月 10 日（金）〉

- ・ システム会社から作業依頼を受けた修理業者が WebLAYLA サーバー（以下、サーバー）の外部機器交換を行なった際、外部機器のセキュリティ設定が不完全なまま作業を終えてしまった。

※本件発覚後 5/20 にシステム会社が点検を行い設定の不備を確認

〈2024 年 5 月 18 日（土）〉

- ・ 不正プログラム（ランサムウェア※1）による攻撃を受ける
- ・ サーバーにアクセスできないことから、システム会社が異常を認知し、初期対応として、ネットワークからの遮断とサーバーシャットダウンを行なう
その後、サーバーを再起動させる

〈2024 年 5 月 20 日（月）〉

- ・ システム会社がサーバーのログを調査した結果、5/10 以降の履歴には株式会社イシクラの IP アドレス以外からデータがダウンロードされた記録は確認されなかった
これにより、システム会社は漏えいが無いと判断した

外部機関への報告について

- 1, システム会社がデジタルフォレンジックサービス提供会社※2への相談
 - ・ ロックが掛けられた画像の復元について相談した結果、復元不可能との回答がある。
- 2, システム会社が個人情報保護委員会への報告および、相談
 - ・ 事故報告書届出日：2024 年 5 月 24 日
受付番号：438435109007

3, システム会社が警視庁サイバー犯罪対策課への被害届の提出

および、相談

- ・被害届届出日：2024 年 6 月 4 日

申請・届出管理番号：2024060430001180393

- ・本件はサイバー犯罪記録として登録され、警察が今後ダークウェブサイトの監視を行っていくにあたり、届け出のあったデータがダークウェブサイト※3上で確認された場合は、システム会社へ連絡されることになった

2025 年 3 年 3 日現在、警察からの連絡はなし

なお犯行声明や金銭等の要求は確認されておりません

※1 ランサムウェアとは、感染するとパソコン等に保存されているデータを暗号化して使用できない状態にした上で、そのデータを復元する対価（金銭や暗号資産）を要求する不正プログラムです。（警察庁 HP より）

※2 不正アクセス等のセキュリティインシデントが発生した際に、PC やサーバー・ネットワーク機器等のログファイルなどを分析し、原因を調査するサービスです。

※3 ダークウェブとは不正な情報等の取引が行われている Web サイトの集まりで、一般的なサイトと異なり、検索サイトの検索結果から見つけることができず、専用のツールを使わないとアクセスできません。